

『地方分権改革の「基礎と思考方法」が1日でマスターできる研修 (滋賀県市町村職員研修センター 1DAYセミナー)』

【開催日】 平成28年7月21日(木)【講義・演習】

【場 所】 滋賀県市町村職員研修所 (滋賀県大津市)

【講 師】 内閣府地方分権改革推進室参事官補佐 生田 浩一
内閣府地方分権改革推進室主査 門井 勇樹

【参加者】 滋賀県内の県・市町村職員等 19名

【概 要】

○講義では、「地方分権改革のこれまでの経緯と成果」及び「提案募集方式の概要とポイント」について、事例集や動画(政府インターネットテレビ)も活用し分かりやすい説明を行った。

○また、演習では、提案募集方式における地方提案の検討に必要な問題発見能力や課題解決能力の養成を図るため、各自治体で抱える課題等を踏まえ、これまでの成果事例を活用した解決策についてグループ討議・発表を行った。

○これまで地方分権に係る業務経験の無かった受講生からも、「動画を用いた説明が分かりやすかった」、「(演習を通して)実際に提案を考えてみることで、提案募集の理解が深まった」等の意見があり、講義・演習ともに受講成果があったとの評価が全体の多数を占めていた。

○そのほか、今後必要と考える取組については、「地方分権改革に関する県・市町村レベルの研修・講義の機会を増やす(べき)」との意見が多く見られた。

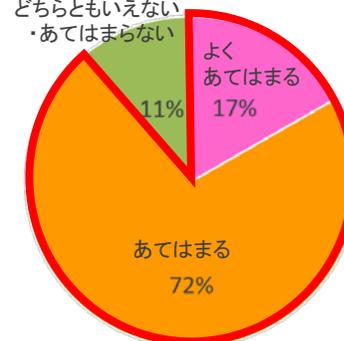


受講者アンケート結果

問: 研修プログラム全体に満足した

⇒満足度 89%

どちらともいえない
・あてはまらない



問: 本研修を職場同僚に勧めたい

⇒お勧め度 94%

どちらともいえない
・あてはまらない

